

平成30年度 舞鶴引揚記念館「語り部」養成講座の受講生募集と 「舞鶴引き揚げの日」制定記念 特別オープン講座について

戦後70年以上が過ぎ、薄れゆく引き揚げやシベリア抑留、そして13年間にわたり66万人もの引揚者をあたたかく迎えた舞鶴の引き揚げの歴史など、忘れてはならない史実を後世に受け継いでいくため、下記のとおり「語り部養成講座」を開講することとし、受講生を募集いたします。あわせて、「舞鶴引き揚げの日」制定を記念し、より関心を高めるため、一部を一般の参加も可能なオープン講座とすることとなりましたのでお知らせします。

記

1 目的

舞鶴引揚記念館は昭和63年4月、第2次世界大戦の終結に伴う海外からの引き揚げの歴史を広く後世に伝えるとともに、恒久平和を祈念するために開館した。

戦後73年が経過し、戦争を知らない世代の来館者が増加する中、当館の展示資料や時代背景など史実についての理解をより深め、平和の尊さに想いを馳せていただくため、「語り部」の存在はますます重要になっている。

特に、本年から引揚第1船が舞鶴に入港した10月7日を「舞鶴引き揚げの日」に制定し、「引き揚げ」や「抑留」の史実とあわせ舞鶴の温かいお迎えの歴史についてもより充実した継承事業を行うため、舞鶴引揚記念館の展示内容の解説や資料に込められた想いを語り継ぐ「語り部」を養成する。

2 日時（開講日）

平成31年1月26日（土）、2月16日（土）、
3月2日（土）、3月16日（土）の計4日間
いずれも13時～16時

3 場所 舞鶴引揚記念館 セミナールーム

4 主催 舞鶴市

5 実施 NPO法人舞鶴・引揚語りの会（委託事業）

【お問い合わせ先】

舞鶴引揚記念館：☎0773-68-0836 FAX0773-68-0370
E - M a i l : hikiage@city.maizuru.lg.jp



6 募集期間 平成31年1月11日（金）まで

7 定員 20名（先着順）

8 応募方法 氏名、住所、生年月日、連絡先電話番号を 舞鶴引揚記念館まで
電話（68-0836）か ファックス（68-0370）で申し込み

9 受講料 無料

10 オープン講座

日時：2月16日（土）13時～15時

内容：「（仮称）近代日本誕生（明治～昭和）と満州国」

講師：福知山公立大学 学長 井口和起氏

申し込み：不要。先着50名。

参加料：無料（入館料も不要）

11 講座内容 12講座（各3講座×4日間）

開講日	講座	内容
1月26日 （土）		開講式
	第1講座	オリエンテーション（自己紹介、スタッフ紹介 他）
	第2講座	記念館等見学（記念館、引揚記念公園見学）
	第3講座	舞鶴とウズベキスタン
2月16日 （土）	第4講座	特別オープン講座 「（仮称）近代日本の誕生（明治～昭和）と満洲国」 講師：福知山公立大学 学長 井口和起 氏
	第5講座	
	第6講座	体験者は語るⅠ（「満洲からの引き揚げ」）
3月2日 （土）	第7講座	ソ連参戦（ソ連参戦、強制連行、シベリア抑留 他）
	第8講座	体験者は語るⅡ（「シベリア抑留」）
	第9講座	舞鶴での引き揚げ（13年間の受入状況、岸壁の母 他）
3月16日 （土）	第10講座	ユネスコ世界記憶遺産（記念館の役割 他）
	第11講座	語り部実習
	第12講座	閉講式（修了証交付）

12 その他 12講座中9講座以上の受講者に修了証をお渡しします

【お問い合わせ先】

舞鶴引揚記念館：☎0773-68-0836 FAX0773-68-0370

E - M a i l : hikiage@city.maizuru.lg.jp



《参考：舞鶴引揚記念館「語り部」養成講座の経緯》

- ・平成16年度 体験者による語り部の高齢化等により、市の養成講座スタート。以降、平成21年度まで毎年開催。
- ・平成22年度 応募者が少なく中止。以降中断。
- ・平成27年度 語り部の高齢化と世界記憶遺産登録による来館者の増加等で、語り部の増員が急務となり、「語り部」養成講座を6年ぶりに開催。17名が受講。14名に修了証を授与。
- ・平成28年度 中学生3名を含む20名が受講。全員に修了証授与。中学生3名はサポーターとして活動。
- ・平成29年度 中高校生を含む32名が受講。28名に修了証授与。中学生8名はサポーターとして活動。

【お問い合わせ先】

舞鶴引揚記念館：☎0773-68-0836 FAX0773-68-0370
E - M a i l : hikiage@city.maizuru.lg.jp

